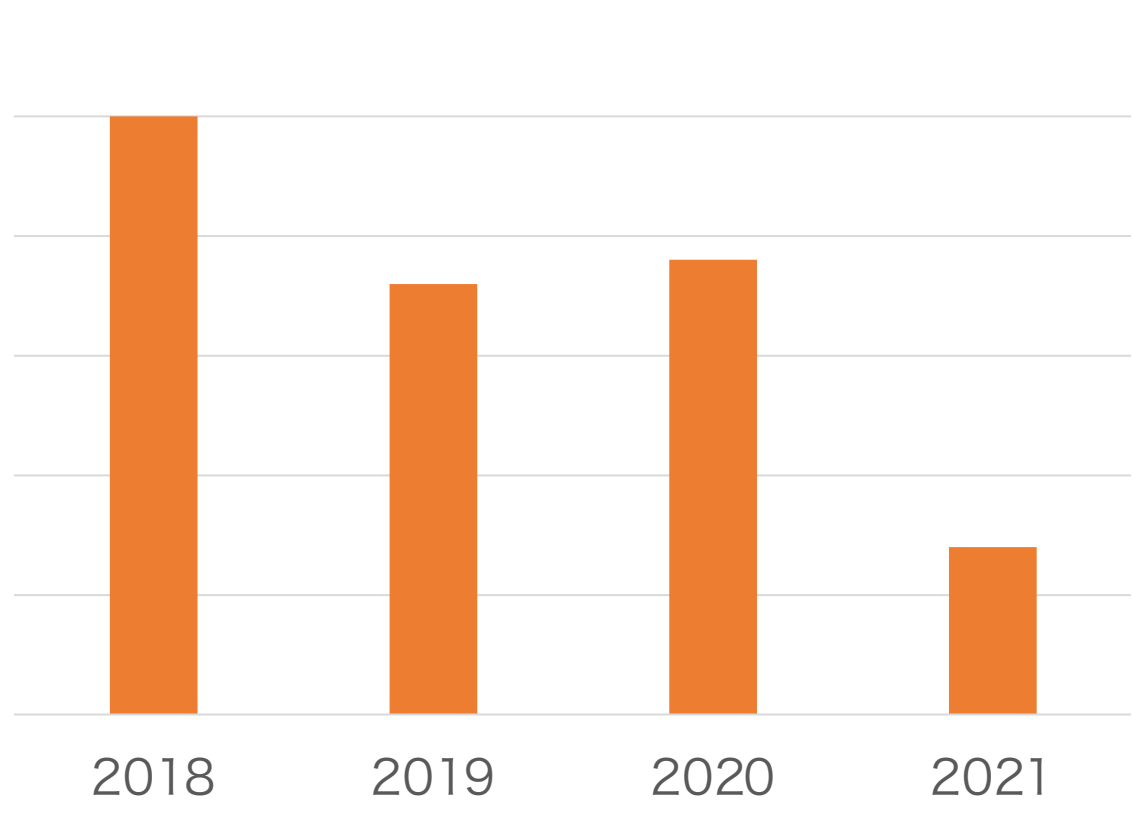


久保琢也\*、津村明子 横浜国立大学 研究推進機構 (\*kubo-takuya-xv@ynu.ac.jp)

## 背景 紙媒体での科研費採択調書の閲覧制度の限界と求められるオンライン化

- 本学では従来より科研費採択調書の閲覧制度を紙媒体により実施
- しかし、勤務時間内に研究推進機構に来る必要があることから、多忙な教員のニーズに即していなかった
- 特に、コロナ禍で出勤が制限された昨年度には利用者が大きく減少

採択調書の閲覧制度（紙媒体）の利用者数（延人数）



オンライン化することで、時間と場所に限定されず採択調書が閲覧できる環境を構築したい



## 方針 Office 365 をフル活用することで、以下3点を重視したシステム・制度設計を行う

### 【機密性】

- 学内の研究者のみ利用可能とする
- 確認事項に同意し、申込を行った者に限り利用可能とする
- 閲覧はできるがダウンロードや印刷は制限する

### 【利便性】

- 利用申込みの手続きはオンラインでのクリック操作のみで完結させる（入力操作は求めない）
- 自分の研究分野に関連する採択調書を簡単に探せる

### 【保守性】

- できるだけお金をかけない（既存リソースの活用）
- できるだけ運用の手間をかけない（自動化）



## スケジュール

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
他大学の動向調査 システム試作・制度設計			学内承認 手続き	R2, 3年度の採択調書の準備 (研究代表者に確認 / 墨塗り)		R4年度の採択調書の準備 (研究代表者に確認 / 墨塗り)		稼働開始
関係各所と調整				システム実装				

## 方法

### SharePoint 研究支援ポータルサイト

採択調書のオンライン閲覧制度について (試行)

本制度は本学に所属する研究代表者から提供を受けた採択調書をWebブラウザ上で閲覧できるサービスです。秘密保持の観点から、閲覧できる採択調書はダウンロードや印刷ができない仕様となっています。本制度の利用を希望する方は以下の利用方法や留意点をお読みいただき、利用申し込みを行なってください。

■ 閲覧可能な採択調書

【年度】 2020年度～2022年度採択分

【種目】 若手研究、基礎研究(C)、基礎研究(B)、挑戦的研究(萌芽)

■ 公開時期

5月中旬～10月初旬(上記の研究種目の公募が終わり次第終了)

計118件閲覧可  
(※一部墨塗り)

### PowerApps 本制度の利用申込みアプリ

科研費採択調書のオンライン閲覧制度にかかる確認事項

本学研究者の科学研究費助成事業(補助金及び基金)研究計画調書を閲覧するにあたり、下記の事項を遵守・承諾します。

確認事項に同意しなければ申込みできない

Apply Filter Clear Filter

研究種目 大区分

若手研究 大区分A

基礎研究(C) 大区分B

基礎研究(B) 大区分C

挑戦(萌芽) 大区分D

大区分E

中区分

思想、芸術

文学、言語学

歴史学、考古学、博物学

地理学、文化人類学、民俗学

法学

小区分

日本文学

中国文学

英文学および英語圏文学

文学一般

一覧から閲覧を希望する採択調書を選択して申込み

研究種目、審査区分による絞り込みも可能

### PowerAutomate 運用の自動化

- 選択した採択調書のアクセス権(制限つきビュー)を付与
- 準備完了後、メールで申込み者に自動通知

### Outlook 申込み者に通知



Ready!

## 実績

- 本ポスター作成時点(8/14)の利用者数は、2018年度(紙媒体)の実績を超えており、研究者からも概ね好評を得ている
- 過去の採択申請書が一部オンラインで閲覧が可能になったとのこと、大変うれしく思います。過去に研究推進機構で閲覧させていただいたことはありますが、落ち着いて閲覧できたわけではありませんでした。
- 紙媒体からオンラインに移行することで、事務的な管理コスト減
- 副次的に、他の研究者の研究内容を知る機会となったことで、研究者間の接点が生まれた事例あり

## 所感

- Office 365 の活用で、様々な研究支援ツールを内製できるのは大きな利点(例:現在、院生向け研究支援ポータルサイト、学振DCの採択調書のオンライン閲覧制度を準備中)
- 既にOffice 365 を導入している機関であれば、追加コストなく始めることができる → 既存のリソースを有効活用しましょう
- 取り組みの継続性、発展性のためには、他の人員でも運用できる体制の構築が課題 → ある程度の知識&スキルが必要(特に、PowerApps, PowerAutomate)